

## 新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

### 1. 基本チェックリスト

- 従業員の就業前の体温測定
- 従業員の手指消毒の徹底
- 従業員のマスクの着用
- 入口及び施設内の手指の消毒設備の設置
- 入場者に対するマスク着用周知

### 2. 基本的な感染拡大予防策

#### (1) 感染症防止のための入場者整理の方法

##### ①密にならないための対策

- ・「旧海軍司令部壕（地下壕）」は、施設内が混雑（三密回避）しないよう、一団体最大 50 名以下に制限する。
- ・「資料館及び売店」は、必要に応じて入場制限を実施する。
- ・チケット発券カウンター等、来客が並ぶ場所には間隔をあげ、テープでバミリを施す。

##### ②発熱等の症状のある方の入館制限方法

- ・発熱や咳、頭痛等の症状がある方については、原則として入館をお断りする。

##### ③その他

- ・チケット発券カウンター前にサーモグラフィーを設置し、来館者の体温を計測する。
- ・受付カウンター及び売店カウンターでは、お客さんと従業員を仕切るウイルス間仕切りシートを設置し、飛沫感染防止対策を施す。

#### (2) 対人距離の確保の方法

##### ①接触感染対策

- ・映像資料見学席は対面にならないよう配置を工夫し、隣同士の間隔も可能な限り広くする。

##### ②飛沫感染対策

- ・カウンターなどで入館者と対面となる場合、マスクを着けているか必ず確認して、着けてない場合にはマスクを着けるようながす。

#### (3) 施設の換気対策

- ・常時、入口・窓は二カ所以上空けておく。
- ・地下壕は大型ルーバー 2 台を稼働し営業中は常に換気を行う。

#### (4) 施設・設備・物品等の消毒対策

- ・複数の人が触れる場所は適宜消毒を行う。
- ・ビジターセンター及び地下壕内のドアノブ、テーブル、ショーケース、手すりなどの高頻度に接触する箇所は、特に注意して消毒を行う。

#### (5) その他基本的な感染拡大予防策

- ・洗面所のハンドドライヤーは電源を入れず、使用禁止とする。
- ・唾液等が付着するゴミは、ビニール袋に入れて密閉した上でゴミ袋に入れる。
- ・マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手洗いを行う。
- ・除菌アルコールの設置（ビジターセンター入口 2 ヶ所、受付カウンター、売店、事務所）
- ・新型コロナウイルス感染防御対策啓発ポスターの掲示

### 3. 独自の感染予防対策

- ・職員は、不要不急の外出を控える。